

日新

苟日新 苟に日に新たに
日日新 日々新たに
又日新 又日に新たなり
出典「大学」

日新地区だより 46号



「ゆめ・にっしん」は、平成18年2月創刊。「日々に新たに」ゆめある日新まちづくりの一翼を担い、地区文化の向上を願って今日に至っています。

発行：魅力あるまちづくり日新 広報部会
福井市文京5丁目1-8 日新公民館
発行日：平成30年(2018年)6月20日

祝 日新さんさんバス 第二次本格運行の事業承認 交通部長 山口 満

昨年の四月より本年三月までの一年間の事業業績の査定を受け、めでたく基準割当数値(三部門)の達成に至りました。これ一重に日新住民の協力と各団体の役員、さんさん会のメンバーおよび部会のサポーターのみなさん達の強い応援体制によるものと思います。心より感謝とお礼を申し上げます。

お知らせとお願い

平成30年度事業内容の一部修正と改正計画について
(平成30年8月1日実施)

①週休2日制(週5日稼働体制)

毎週水曜日と日曜日を休みとします。

②一部新設ルートの設定

湊地区を取り入れます。

③新たに休日を設定

お盆休み 8月14日~16日までの3日間

年末年始休み 12月27日~1月5日までの10日間

④停車時間表を変更

Aコープ 待ち時間10分

各バス停の僅かな変更

⑤新設バス停および廃止停と名称変更

新設バス停 ・花園幼稚園前 ・宮腰整骨院 鳳前

名称変更 ・イタリアントマト ⇒大宮5丁目東

・村上医院前 ⇒村上医院・まつた眼科前

廃止停 ・境町



日新さんさんバス時刻表 2018年8月2日改正

バス停の名称	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便	備考
01) 福仁会病院前(奥)	09:00	10:00	11:00	12:00	15:00	16:00	公民館へのご利用 午前 第1・第2便と午後 第4便 午後 第5便と第6便 ※乗車券は1日限り有効です。
02) 日新交番前	09:01	10:01	11:01	12:01	15:01	16:01	
03) ゲンキー文京店前	09:01	10:01	11:01	12:01	15:01	16:01	
04) 日新小学校前	09:02	10:02	11:02	12:02	15:02	16:02	
05) 花園幼稚園前	09:02	10:02	11:02	12:02	15:02	16:02	
06) 大宮5丁目	09:03	10:03	11:03	12:03	15:03	16:03	
07) 八ツ島白山神社	09:04	10:04	11:04	12:04	15:04	16:04	
08) 東八ツ島入口	09:06	10:06	11:06	12:06	15:06	16:06	
09) 八ツ島駅	09:07	10:07	11:07	12:07	15:07	16:07	
10) 山内整形外科	09:09	10:09	11:09	12:09	15:09	16:09	
11) オザキスポーツ	09:12	10:12	11:12	12:12	15:12	16:12	
12) Aコープ堀ノ宮店(奥)	09:13	10:13	11:13	12:13	15:13	16:13	
13) 三郎丸新町	09:23	10:23	11:23	12:23	14:23	15:23	ハツ島駅 (三田行き) 9:23, 10:23 12:23, 15:23 16:23
14) 西藤島小学校前	09:24	10:24	11:24	12:24	14:24	15:24	
15) 三郎丸2丁目	09:26	10:26	11:26	12:26	14:26	15:26	
16) セブンイレブン前	09:27	10:27	11:27	12:27	14:27	15:27	
17) 打波外科胃腸科	09:28	10:28	11:28	12:28	14:28	15:28	
18) 境ノ宮	09:31	10:31	11:31	12:31	14:31	15:31	
19) 村上医院・まつた眼科前	09:32	10:32	11:32	12:32	14:32	15:32	
20) 新菜かばた	09:33	10:33	11:33	12:33	14:33	15:33	
21) アオキ文京店	09:34	10:34	11:34	12:34	14:34	15:34	
22) 宮腰整骨院・鳳前	09:36	10:36	11:36	12:36	14:36	15:36	
23) 金西寺前	09:38	10:38	11:38	12:38	14:38	15:38	
24) 福徳交差点	09:39	10:39	11:39	12:39	14:39	15:39	
25) 寺下文	09:39	10:39	11:39	12:39	14:39	15:39	
26) 福大前西福井	09:41	10:41	11:41	12:41	14:41	15:41	
27) 乾徳東	09:42	10:42	11:42	12:42	14:42	15:42	
28) ササキ理容店	09:43	10:43	11:43	12:43	14:43	15:43	
29) 田原2丁目	09:44	10:44	11:44	12:44	14:44	15:44	
30) 田原駅前	09:45	10:45	11:45	12:45	14:45	15:45	
31) 田原町商店街	09:46	10:46	11:46	12:46	14:46	15:46	
32) 泰山公民館前	09:47	10:47	11:47	12:47	14:47	15:47	
33) 福大前西福井	09:51	10:51	11:51	12:51	14:51	15:51	
34) 乾徳ふれあい会館	09:52	10:52	11:52	12:52	14:52	15:52	
35) アイウエオ前	09:53	10:53	11:53	12:53	14:53	15:53	
36) 奥村整形外科前	09:53	10:53	11:53	12:53	14:53	15:53	
37) 福仁会病院前(表)	09:54	10:54	11:54	12:54	14:54	15:54	

この変更計画により、年間の乗車人員の基準数値が現在の8,820名から7,170名と低く抑えられ(1,650名の減)、月間基準においても750名から600名に抑えられることは、現状の乗車状況を鑑みますと達成可能な数値をなります。安定的に将来にわたる運行事業を行いつつ、継続していくことを望んでおります。どうか今後とも、日新地区の密着度を高め、みなさんのご協力と日新さんさんバスに愛着を持って、この事業を発展させて頂きたいと存じます。これからも、どうぞよろしくご協力致します。



福仁会バス停



Aコープ堀ノ宮バス停

昨年は長年の念願であった「第1回ミソハギ花まつり」が行われました。突然に無理な実施で皆様にご迷惑をかけたにもかかわらず、500人余りの参加者があり感謝しています。



6月始めの底喰川

「今年も昨年以上の参加者を！」と何回も会議を重ね是非成功させたいと取り組んでいます。皆様のご協力・ご支援の程よろしく願います。

祭りの目的としては

ミソハギを綺麗に咲かせ観てもらふこと

日新地区のシンボル（底喰川とミソハギ）を自覚してもらいたいこと
地域内の人々と親睦をはかることだと思ひます。

環境部会としては祭りの成功のために

- ア 清掃活動で「ごみゼロ」を目指し美化活動を行っています。
(増水後の作業は大変です。)
- イ 左岸・右岸の草刈り(早めから)
- ウ ミソハギを左岸(南側)にも移植拡大中です。
- エ ボランティアによる雑草抜きの作業
(中学生(藤島中学校)・高校生(福井商業高校))
- オ 両側歩道の植え込みの除草・花植えと手入れ(公民館の周りも)
- カ 不備や問題点を県土木課に連絡し直してもらう



左岸のミソハギの移植

このようなことを定期的にまた随時に活動し頑張っています。時間がありませんなら是非、参加とご協力をお願いします。

ミソハギ花まつりにあわせて改修すすむ

昨年の10月に福井県土木事務所への要望「日新地区の底喰川に係る環境・美化整備」がようやく着工しはじめました。



昨年末には(株)明林繊維側の通路にある花壇のレンガの改善と堤防の樹木の支柱の撤去が行われました。また、今年の5月中旬から上里公務員宿舎横の左岸にステップの設置工事が始まりました。そして、低水路の土留めの丸太の補修工事も7月中には完成しそうであり、8月5日の「ミソハギ花まつり」に間にあいます。

今後、日新地区のシンボルである日日草と新しいシンボルのミソハギで底喰川河岸が美しく飾られるといいですね。



底喰川探訪 ② (ゆめ・にしん 17号より)

「福井むかしばなし」に載っています。この本は昭和48年、福井市教育委員会が編集したものです。また昭和45年2月発行された杉原丈夫編「越前若狭の伝説」には、底はみ川として「むかしこの川に底はみという恐ろしい大蛇がいて見る人の肝をうばったのである。」とあります。

「むかしの底喰川は、その名前のように、洪水になると底を喰うほど荒れ、たいへん恐れられていたそうです。」「略」文明(注)のころ、右馬頭(うまのかみ)光久がここに住みつき水位を低くして、この地を開拓しました。ところが底喰川の水位が下がると、ここに住んでいた川主の大蛇が悪いたずらを始めました。夜な夜なあやしい女に化けて、通行人を川へ引き入れます。人びとは恐ろしくて、夜の歩も船の行き来もできなくなりしました。光久はある夏の夜、測の畔にさしかかると、あやしい女が現れました。そして、うまく話しかけながら、光久の袖をもつこい力で引き寄せました。光久は抜打ちにその妖女の片耳を切りおとししました。「今すぐ、この底喰川から立ち去れ、命だけは助けてやる」というとあやしい女は大蛇になり、川の中へにげていきました。命だけは助けてやる」というとあやしい女は大蛇になり、川の中へにげていきました。以下「略」

―地名の由来と底喰川にまつわるはなし―



藤島中学校の生徒達は、保護者・地域の皆様の温かな愛情に包まれ、真っ直ぐに伸び伸びと育っています。また、皆様の学校に対する絶大なる御支援のなか、落ち着いた教育活動を進められることに大変感謝いたしております。

私が学校の目標として4月に教員と生徒たちに話したことは、「県 NO.1の学校を目指そう」ということでした。昔からの言葉で言えば、「知・徳・体」の全てを伸ばして行って、レベルをどんどん向上させようということです。ここ2ヶ月見ている限りでは、達成できるのではと思うほど、生徒のレベルは高い水準に近づいていると感じています。これからも教職員一同、一丸となって、生徒が伸びようとするお手伝いを全力で行っていく覚悟です。御支援をどうぞよろしくお願い致します。



また、学校の「見える化」推進ということで、ホームページにブログを開設しました。インターネット画面で、「藤島中 Web Diary」と検索していただくことができます。すでにブログを中心に写真・動画等の情報を発信しています。地域の皆様により親しんでいただける学校となるよう頑張っております。ぜひご覧ください。



第40回日新区民体育大会開催 文里チームが総合優勝！

第40回日新区民体育大会が、5月20日の日曜日、高く晴れ上がった絶好の運動会日和のもと、日新小学校で開催されました。675人の入場式の後、午前9時過ぎから午後2時過ぎまで熱戦が繰り広げられました。結果は、文里チームの総合優勝で幕を閉じました。(汗を流した一生懸命の一日)



神明神社の春祭り

5月4日、神明神社春祭りの中日に、神輿とお囃子が乾徳地区を回りました。前日の準備の時は雨が降り、翌日まで降り続くような気配でしたが、青空が広がる中で大人子供合わせて40人余りが踊りなどを披露しながら、地区内を練り歩きました。



国体・障スポに向けて



みんなも今すぐ
はじめようはびっ！
あと 100 日あまり



福井しあわせ元気国体 2018
福井しあわせ元気大会 2018
盛りだくさん ひととほろもりに

クリーンアップ運動でおもてなし

地域の清掃活動に積極的に参加したり、自宅、学校、職場の周りのゴミ拾いをしたりするなど、市内各地をきれいにしましょう。



「歩行者にやさしいまち福井市」でおもてなし

交通ルールを守り、交通マナー向上に努めましょう。横断歩道は歩行者が優先です。運転中、横断しようとしている歩行者がいる場合は止まりましょう。



明るい笑顔とあいさつでおもてなし

選手、監督や観戦者の皆さまに良い思い出を持ち帰っていただくために、明るい笑顔で自らあいさつすることを心がけましょう。

これはなあに？



啓新高校グラウンド東南の交差点に停止線と横断歩道の間がオレンジ色に塗られていました。

これは何でしょう？

福井市役所の建設部道路課より回答していただきました。

「警察が管理している範囲になりますので、福井警察署(交通課)に問い合わせたところ、以前まで信号機を設置していたが、それを

取り外し、『止まれ』の路面標示をつけた。オレンジ色の標示は、その『止まれ』を強調するためにつけたものである。」とのこと。気がついていましたか？

広報部会



カザフスタン (中央アジア) の
文化講演とコンサート
8月18日(土) 13:00~

今年は異文化研究として、8月18日(土)午後1時から公民館大会議室にて「カザフスタンの文化講演とコンサート」の講演会を開催する予定です。講師には高橋直己さんとイナーラ・セリクパエヴァさんをお呼びします。高橋さんは中央アジア遊牧文化圏民謡研究者であり、2002年よりカザフスタン共和国を中心に民族音楽の研修を積む傍ら歌手としても活動されています。またイナーラ・セリクパエ



ヴァさんは高橋さんの奥様であり、カザフスタンではドンブラの演奏者として有名な方です。なかなかカザフスタンの音楽などは聞けないと思いますので、是非おいください。尚、後日チラシで詳細をお手元にお届けします。



8月18日の文化講演者からのお便り

シルクロードの遊牧民 カザフの音楽 高橋直己

シルクロードのほぼ中央に位置するカザフスタン共和国は、ちょうどアジアとヨーロッパの境にあたります。そこに暮らすカザフ人は、目が碧く彫りの深い顔立ちの人が多く一方、人種はアジア人なので、日本人にそっくりの人も多く見かけます。



ドンブラ

古来、カザフ人はドンブラという爪弾く楽器を特に好んで継承してきました。日本でいえば三味線のような楽器ですが、弦は2本です。またカザフ人が5人いるとそのうち3人は嗜みがあるというくらい

今も広く普及しています。この楽器を使って騎馬民族らしく馬が駆けるような軽快な調子から、ゆったりした旋律まで弾き分けます。歌の伴奏はもちろん、器楽曲が高度に発達しているのが特徴です。地理の上も音楽でも、東西交差点に位置しているのがカザフスタンです。



コブスを演奏する高橋さん